

マネロン・金融犯罪対策への取り組み強化について

令和8年3月2日
庄内みどり農業協同組合
代表理事組合長 田村 久義

最近、特殊詐欺やフィッシング詐欺など様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっており、マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の大切な使命でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、組合員・利用者の大切な財産を金融犯罪からお守りするため、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

今後も経営陣のリーダーシップの下、組合全体としてのマネロン対策の定着化と金融犯罪の未然防止にむけた実効性ある取り組みを強化し、組合員・利用者の方々に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。